



2リバービューライドを開催しました

9月10日、「四万十・南予横断2リバービューライド」が開催されました。

全国17都府県から約400名の参加があり、当日は午前7時30分に四万十町役場をスタート。晴天の下、四万十川の景色を眺めながら自転車を楽しみました。

また、道の駅四万十大正、道の駅四万十とおわなど、コース上の各エイドでは地元の特産品で選手をおもてなし。ご当地グルメも楽しんだ一日になりました。



四万十大正あゆまつり開催

8月20日、第15回四万十大正あゆまつりが、大正新橋下の川原で開催されました。

正午から大正中音楽部の演奏で始まり、いかだレース、つかみどり、中島多喜男ライブ、お楽しみ抽選会、四万夢多の踊りや火振り漁、花火大会など盛りだくさんのイベントが行われ、ケーブルテレビでの中継も行われました。多くの来場者に大正の町は熱気あふれる一日となりました。



季節の風景 10月

じゅうさんり
はん
十三里(半)

秋の味覚といえば、すぐ頭に浮かぶのが焼芋ではないでしょうか。



江戸時代の寛政年間、江戸本郷四丁目「八里半」の看板を掲げて大繁盛した焼芋屋がありました。焼芋は栗の味に似ているが、「栗(九里)には、やや及ばない」ということから「八里半」と呼ばれるようになったそうです。やがて、江戸の小石川白山の焼芋屋が、「十三里」と名付けたところ、「栗(九里)より(四里)うまい十三里」という洒落が江戸っ子にウケて、今で言うところの大ヒット商品となり、「さつまいも十三里」に定着したそうです。さらに、秋本番の焼芋は、とても美味しいことから「十三里」より美味しいという意味で「十三里半」と呼ばれたという説もあるそうです。今から約250年前、8代將軍徳川吉宗が、埼玉県でさつまいもの栽培を奨励したのがきっかけで、大江戸日本橋から十三里の距離にある川越は、現在でも特産品の一つになっています。

というわけで、「さつまいもの日」は10月13日になったということです。

芋腹をたたいて歓喜童子かな

かわばたぼしや
川端茅舎

今月の



少人数でもいいから
地元の高校で野球をやりたい！



まきの けいと
牧野 圭翔さん
(中ノ越)

窪川高校野球部で日々練習に励む牧野圭翔さんは2年生。練習に励むと言っても、毎日の練習はなかなか思うようにいきません。それには理由があります。現在、窪川高校の野球部員は牧野さんただ一人。キヤッチボールもままならない苦勞ぶりなのです。それでも牧野さんは高いモチベーションを保ちながらがんばっています。指導するのは高知西高校野球部出身の北川先生。温厚で柔



▲手伝いにくてくれる同級生には感謝感謝です

和な人柄で、野球についてはかなりの理論派です。さて、牧野さんは、仁井田小学校を卒業後、窪川中学校ソフトボール部に所属していました。高校進学にあたっては「少人数でもいいから地元の高校で野球をやりたい。それも、熱血指導してくれる先生のあとでやってみよう」と思っていました。入学して、その思いは叶ったのですが、やはり一人だけという状態はなかなか不便！まず試合ができません。公式戦には他校との連合チームで出場するのですが、大会ごとに申請しなければなりませんし、連合を組む他校の部員との練習がなかなかできません。したがって、連係プレーなどの「野球らしい練習」ができません。

そんな状況を見かねて、同級生が時々手伝いにくてくれるのだそうです。手伝いにくてくれれば、キヤッチボールもできるし、フリーバッティングもそれなりにできます。ボール拾いも一人でやるより断然早い！「手伝ってくれる同級生には本当に感謝しています」

いよいよ来年の夏が、牧野さんの最後の夏になります。おそらく連合チームとしての出場となる見込みです。「僕はソフトボールをやっていた中学時代、最後の試合でミスをしてしまったので、高校の最後の試合ではミスをしないだけではない活躍して終わりたいです！もちろん、勝てれば最高ですね」と抱負を力強く話してくれました。北川先生の指導のもと、恵まれた体格から生まれる打球の力強さに磨きをかけていけば、きっと活躍できることでしょう。



今年も高知新聞企業の主催により、9月1日に金婚夫婦祝福式典が県下6会場で開催されました。四万十町からは金婚を迎えられた19組(出席は18組)のご夫婦が参加され、須崎プリンスホテルで多くの方から祝福を受けられました。

(敬称略)

金上野	生田 保 (79)	浩 子 (72)
与津地	市川 正嗣 (75)	光 子 (72)
七里	奥宮 敏男 (73)	通 子 (72)
琴平町	桑原 静夫 (81)	喜久美 (74)
興津	佐藤 要 (81)	教 恵 (75)
井崎	鈴木 隆敏 (80)	幸 子 (75)
作屋	高橋 善正 (73)	紀 子 (71)
大井野	竹内 淳悟 (76)	光 子 (72)
大正	田辺 猛 (73)	留里子 (72)
戸川	中平 憲二郎 (74)	美與子 (69)
戸川	林 肇男 (75)	金 實 (69)
北琴平町	羽屋戸 正信 (79)	美 美 (74)
茂串町	水口 道保 (71)	澄 子 (70)
大正	山崎 勝朗 (78)	三重子 (75)
野地	山田 隆三 (78)	美知子 (71)
東川角	吉本 匡一 (76)	春 代 (72)

敬老の日 ご長寿訪問

9月18日の敬老の日、中尾町長、森副町長、健康福祉課長がご長寿の方々を訪問しました。この訪問は毎年行っているもので、今年は34名の方を対象に訪問し、長寿のお祝いをしました。なお、本町の最高齢は仁井田に住む108歳の吉本常興さんです。



わんぱく学校宿泊研修

四万十町わんぱく学校では、小学校4年生から6年生を対象に夏季宿泊研修を実施しました。4・5年生は42名が参加し国立室戸青少年自然の家で8月2日～4日に宿泊研修を行いました。研修では、スコアオリエンテーリングや流木クラフトの作成、室戸ジオパークセンターなどを見学しました。

また、6年生はジュニアリーダーを含む15名の参加により、国立大洲青少年交流の家で8月23日～25日に宿泊研修を行いました。研修ではウォークラリーやカヌー、クライミングウォールなどを体験し、どの学年も宿泊研修を通じて学校区を越えた交流を深めました。



影野小学校の児童たちが日本道路協会会長表彰(道路愛護)を受賞しました

9月4日、町内で道路愛護のボランティア活動を長年にわたり行っている影野小学校(大崎博司 校長)がその長年の取り組みにより、平成29年度日本道路協会会長表彰(道路愛護)を受賞し、山田中村河川国道事務所長より影野小学校の児童たちに表彰状が伝達されました。

影野小学校(影野小ボランティア隊)は、通学路である一般国道56号沿線において、平成11年から積極的に道路の清掃活動や植栽活動を行っており、平成20年には、国土交通省のボランティア・サポート・プログラムにも参加しています。

今回の受賞は、こうした長年の道路愛護の取り組みに感謝し贈られたものです。



平成29年度 ふしぎ体験 ワクワク科学実験 in 四万十町

8月24日、窪川高校と四万十町教育委員会の共催で、ワクワク科学実験を開催しました。このイベントは、科学の面白さや身の回りの自然の不思議さに目を輝かしてもらうことを目的に開かれたもので、町内の小学3年生以上の児童19名が参加しました。

今回は、①浮き沈みの不思議②スライムをつくろう③プラコップを飛ばしてみよう④



▲空気砲にワクワクドキドキ

ひんやり実験⑤スタンプをつくってみよう⑥動くパークラフトという6つの実験観察を準備し、その中から選んだ3つの実験に挑戦しました。

科学実験で作成したプラコップを中庭で飛ばしたり、スライムが身近な材料で簡単に作れることに驚いたり、発泡スチロールをミカンの皮で溶かしてスタンプを作成するなど本校教員と窪川中学校理科教員、窪川高校生と一緒に科学を楽しんだ一日となりました。



▲プラコップ、スライム作成中

四万夢多が県内外で四万十町をアピール

町内在住者などで構成される四万十町のよさこいチーム「四万十町よさこい踊り子隊 四万夢多」が県内外で四万十町をアピールしてきました。

チーム結成5年目となる今年は、8月10日、11日の2日間、高知市で開催された「第64回よさこい祭り」に参加したほか、8月25日から27日には、愛知県名古屋市で開催された「第19回につぼんど真ん中祭り」に高知県代表として参加し、約200万人の来場者の前で踊りを披露。四万十町をアピールしてきました。

今年は県内外で開催される約30のイベントで演舞する予定となっていますので、今後とも温かいご声援をよろしくお願いします。



四万十町青少年育成町民会議

第3回育成事業 クラフト教室

8月22日、夏休み木工教室第2弾として、「クラフト教室」を農村環境改善センターで行いました。クラフトというのは、エコテープのことで、荷物の縛りひもなどにも使われています。

最近ではカラフルになっていて、活用の仕方もさまざまです。今回のクラフト教室には、四万十町内の児童42名が参加し、編みカゴ作りを行いました。

講師の山崎住香さんの指導のもと、「カエルさん」「ブタさん」「ペンギンさん」「ネズミさん」の4つの班に分かれて、それぞれパーツを編み込んで、編みカゴを作りました。子どもたちは、とってもかわいい編みカゴができて、満面の笑みを浮かべていました。



それぞれパーツを編み込んで、編みカゴを作りました。子どもたちは、とってもかわいい編みカゴができて、満面の笑みを浮かべていました。



▲大正地区応急救護



▲高台へ避難する住民（志和地区）



▲自衛隊による炊き出し（興津地区）

防災訓練特集

9月3日、四万十町の各地で防災訓練が行われました。

大正地域では、自主防災組織大正支部主催の「大正地区防災訓練」を実施。南海トラフ地震の発生を想定し、午前8時に住民ら約680名が各地域の避難所に避難しました。

大正東部地区は、避難訓練終了後、北ノ川小学校で炊出し訓練、起震車体験、防災学習会が行われたほか大正北部地区では、避難所運営マニュアルに基づき、避難者の誘導（レイアウト）訓練が行われました。

窪川地域でも「興津・志和地区津波避難訓練」を実施し、両地区の住民約480名が各避難所に避難しました。避難訓練終了後、興津地区では自衛隊による炊き出し訓練・志和地区では昭和南海トラフ地震の写真展が行われました。



▲地域の各危険箇所を確認する参加者（北ノ川小学校）



▲大正東部地区防災講演会

災害時燃料供給の協定書を締結しました

四万十町がごみ収集を委託する特定非営利活動法人四万十町環境・雇用創出協会と、同協会事務所直近の（有）玉川石油店、（有）橋本石油店が、大規模災害の発生時において住民の衛生環境維持のため滞りなくごみ収集が行えるよう、燃料供給に関する協定書を締結しました。

災害発生時の廃棄物対策は、収集計画の策定など、今後も関係事業者と協力し推進していきます。



寸劇で 特殊詐欺被害防止 を呼びかけ

9月8日、JA四万十で開かれた「共済友の会・年金友の会合同感謝祭」で、窪川警察署員、役場職員、農協職員と住民で構成された演劇集団「劇団おまわり」が、お年寄りの特殊詐欺被害を防ごうと寸劇を実施しました。今回は、老人ホーム入所権を切り口とした特殊詐欺のお話で、観客からは、「もしかしたら自分もだまされるかも」「テレビや新聞で詐欺被害のことをよく聞かすが、取り合わんのが一番やね」という感想も聞かれ、特殊詐欺について注意喚起するよい機会となりました。

こういった特殊詐欺による被害は、今年は四万十町で発生していませんが、8月30日現在、高知県内で30件、被害総額約4,720万円に上っています。

今後も、行政と関係機関が連携し特殊詐欺被害防止を呼びかけていきますので、不信な電話や勧誘には十分注意し、少しでも怪しいと感じた場合は周囲の人や警察にご相談ください。



四万十町保育所保護者会連合会 スポーツ大会（スカッシュバレー）

優勝
ひかり保育所
（ひかり 100%）



準優勝
東又保育所
（東又イレブン石油）



第4位
くぼかわ保育所
（くぼかわ保育所 D）



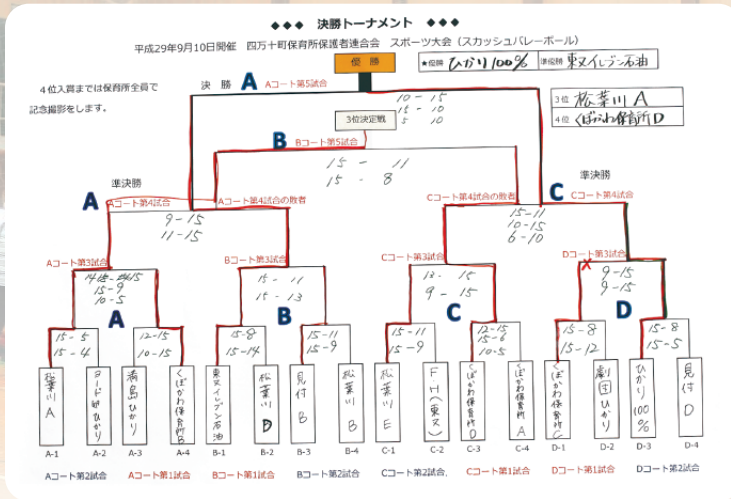
第3位
松葉川保育所
（松葉川 A）



9月10日、窪川地域の7つの保育所の保護者でつくる四万十町保育所保護者会連合会主催で保護者間の交流を目的としたスポーツ大会が開催され、22チームが参加しました。カラフルなお揃いのユニフォームで結束を固め、日頃の練習の成果を柔らかな黒いボールにぶつけ合う真剣勝負は、迫力満点の試合となりました。

午前9時から開会式の後、5ブロック総当たりの予選が15点先取3セットマッチ（3セット目は10点先取）の保護連独自のルールで行われました。午後1時からは勝ち抜き戦のため、会場の熱気と歓声は4つのゾーン全てで最高潮となり、16チームが熱戦を繰り広げました。

準決勝では決勝戦への切符をかけ東又と松葉川、くぼかわとひかりが対戦。両者一歩も譲らない試合となりました。決勝戦は東又とひかりの対戦となり、これもフルセットの激闘の末、今年はひかりが優勝。握手を交わすなど、互いを健闘しあう姿もみられ、今大会を通じて深めた保護者間の交流が、子どもたちが成長しても続いてほしいと思います。



第18回 梶原招待野球交流大会で 十川中学校が優勝！

7月29日、30日の2日間、梶原町で県内の中学校12チームによる梶原招待野球交流大会が開催されました。この日は猛暑の中、各チームとも勝利に向けて頑張る試合が繰り広げられましたが、決勝戦は梶原中学校との接戦をものにした十川中学校が、3-1で勝利し優勝しました。選手の皆さん、おめでとうございます。





平成29年9月 四万十町議会 定例会 町長行政報告

■四万十町まち・ひと・しごと創生総合戦略の中間報告について

平成27年度に策定した「四万十町まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、今後加速することが予想される少子高齢化による人口減少を食い止め、本町の人口ビジョンに掲げた将来展望を実現するため、平成31年度までの5か年計画として取り組みを行っています。計画期間の半分が経過しましたので、その成果について、中間でご報告します。

本町の人口ビジョンでは、2040年には9838人に減少する予測となっていることから、人口の減少と少子高齢化に伴い、地域経済が縮小し、地域活動の維持が困難となり、町の活力が失われることが懸念されています。

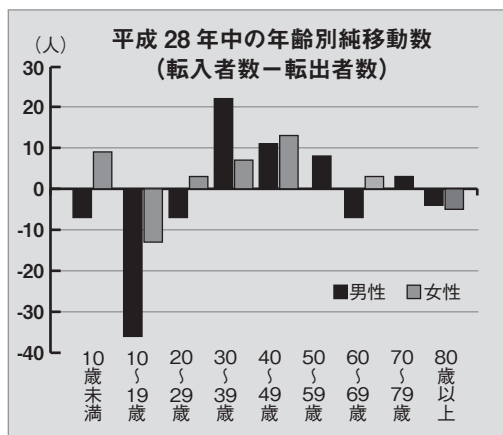
このような急激な人口減少社会に対処するため、総合戦略では、

施策の効果であると考えています。

一方、10歳から19歳までの年齢層では50人の転出超過となっており、依然として進学や就職に伴う町外への流出が多い状況となっています。今後も引き続き、人材の育成、学習や雇用環境の整備などを推進し、若者が町内に残ることの魅力創造していきます。

また、人口流出の抑制とともに、出生数の回復が今後の課題であると考えています。

出生数の回復については、独身男女の出会いの機会を増やす取り組みを中心とした結婚支援策をはじめ、子育て環境の充実など、子どもを産んで育てたいと思えるまちにしていく必要があります。



「地域の特性を生かした雇用を創出する」、「四万十町への新しい人の流れをつくる」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守る」を4つの基本目標として施策を実施してきました。

まず、「地域の特性を生かした雇用の創出」では、次世代園芸団地の整備、新規就農者の支援と創業支援に取り組みました。

新規就農支援においては、平成27年度に21人、平成28年度に58人が就農しており、目標として掲げた毎年度20人の新規就農者を上回っています。

また、創業支援においては、毎年度6件の創業を目標としていましたが、平成27年度に3件、平成28年度に5件となっています。

その他、コールセンターや次世代園芸団地をはじめ、特産品加工などの分野においても地域の特性に合った雇用が創出されています。

次に、「四万十町への新しい人の流れをつくる」では、年間20組40人の移住を目標として、移住フェアへの参加、移住・定住用住宅の整備、家賃補助制度の新設など、移住・定住の促進に取り組ん

た、移住の促進による子育て世代の増加も目指したいと考えています。

昨年10月に、株式会社ブランド総合研究所が行った全国3万人を対象とした認知度や居住・観光・産品の魅力度についての「地域ブランド調査」では、全国36位、四国では1位という高い評価を受けています。

この結果については、総合振興計画や総合戦略により実施してきた施策や、地域の方々の頑張りが全国に認められた結果ととらえています。

また、ふるさと納税の取り組みや地域おこし協力隊の導入・活用、さらには移住定住施策などの実績を認められ、高知県町村会から大変名誉な総務大臣地方自治功労者表彰への推薦を受けており、この表彰に恥じない行政を一層推進していかなければならないと改めて決意しているところです。

今後も、力強く町政を推進し、四万十町のより良い未来のために頑張っていきたいと思っています。

■ふるさと納税について

ふるさと納税制度については、寄付希望者の利便性向上のほか、

だ結果、平成27年度に26組45人、平成28年度に46組73人の移住がありました。

観光戦略の推進では、平成28年度に開催した「奥四万十博」が観光の活性化につながったと考えます。また、松葉川地区で「奥四万十トレイルレース」が新たに始まるなど、交流機会の増加や地域の活性化にも結び付いています。

次に、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」では、年間100人の出生数を目標に従来の乳幼児・児童医療費助成などの取り組みに併せて、平成28年度からは、出産祝い金の増額、第2子の保育料の減額を行い、子育て世代の負担軽減と働きながらも子育てしやすい環境づくりなど、結婚支援策の推進、出産・子育て環境の充実に取り組んできましたが、平成27年の出生数は95人、平成28年は80人となっています。

最後に、「時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守る」では、中山間地域の維持・創生、安心してくらせるまちづくり、将来を担う人材の育成に取り組んできました。

施設面においては、仁井田地区、大正中津川地区には「集落活



本町の魅力や特産品を効果的にPRするため、平成27年度から、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」の活用など、返礼品の充実やPRを戦略的に進めています。

平成28年度の寄付金総額では12億7千9百万円あまり、寄付件数は7万9千7百件と大幅に増加し、その全額をふるさと支援基金として積み立てています。

このような状況の中、本年4月1日、総務省から全国の自治体に対して、寄付額に対する返礼品の調達割合の高さや、高額な返礼品などについては是正をするよう通知がありました。

本町においては、これまでも過

動センター」、金上野地区には「高齢者安心生活支援住宅」を整備したほか、空き家の改修や住宅の耐震化なども推進しました。

人材育成については、平成28年度に「人材育成推進室」を設置し、平成29年度からは「人材育成推進センター」として強化を行い、子どもたちを育成する「未来塾」、地域の人材づくりを行う「四万十塾」、産業人を育成する「産業振興塾」を展開し、次代を担う人材の育成に取り組んでいます。

基本目標に基づき、さまざまな施策を実施してきましたが、人口構造を変化させることは、時間を要するものであり、容易ではありません。

今後も人口の自然減が続く状況にあります。人口の社会減を抑制する取り組みを継続していくことが重要です。

本町の転入・転出による人口の社会増減は、近年、50人から180人の転出超過が続いていましたが、平成28年については、転入480人、転出478人と合併以来はじめて2人の転入超過となりました。特に、30歳から59歳までの年齢層では61人増加しており、このことは総合戦略に基づく

度な返礼割合とならないよう取り組んできましたが、全国的な情勢や制度自体の趣旨を考慮し、町、返礼品生産者、販売事業者で組織する「ふるさと納税推進協議会」において、返礼割合などを見直し、併せて新たな返礼品パンフレットの作成や「ふるさとチョイス」でのリニューアル画像によるPRも行うこととしました。

また、この制度を地域の活性化に役立て、本来の趣旨・目的を広く全国の自治体、国民に伝えるため、志を同じくする自治体が集まる「ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合」にも参加し、各自自治体との情報交換のほか、制度の趣旨などの啓発に努め、ふるさと納税制度の健全な発展に取り組むこととしています。

今後も、四万十町の情報や魅力の発信、地産外産の促進のため、ふるさと納税制度を有効活用するとともに、ふるさと納税の使途、寄付金を充当する事業成果の周知も含め、取り組みを向上させていきたいと考えています。

町民の皆さまには、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



■職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分の状況

区 分	降任	免職	休職	降給	計
心身の故障	0件	0件	4件	0件	4件

【分限処分】職員がその職責を十分に果たすことができない場合に行われる、職員の意に反する不利益な身分上の変動をもたらす処分。

(2) 懲戒処分の状況

区 分	戒告	減給	停職	免職	計
地方公務員法等に違反	1件	1件	0件	0件	2件

【懲戒処分】職務上の義務違反など、公務員としてふさわしくない非行があった場合に行われる処分。

■職員の服務の状況

(1) 営利企業などの従事許可申請の状況

許可件数	23件(農業や地区総代などが含まれます)
------	----------------------

※条例の規定により任命権者が認める場合に限り、例外的に営利企業などに従事する許可を得ることができます。

(2) 職務専念義務免除の状況

区 分	承認件数
厚生に関する計画の実施に参加する場合	24件
その他特別の事由がある場合	0件

※法律または条例の定めに該当する場合、限定的にその職務専念義務免除が認められています。

■職員の研修および人事評価の状況

(1) 職員の研修の状況（職種別研修を除く）

研修機関	研修区分	研修内容	受講者
こうち人づくり広域連合	階層別研修	採用5年目、10年目、係長、課長補佐、課長	50名
	能力向上・開発研修	起案文書作成、意識改革、パソコン、滞納整理、未来創造、契約事務、地域力創造など	37名
行政文書アカデミー	—	ファイリング(前期、後期座学)	351名
T-PEC	—	ストレスチェック制度職員説明会	92名
町独自の主な研修	—	人事評価制度研修	14名
		人事評価制度 業績評価研修	20名
		政策課題研究会研修	46名

(2) 人事評価の状況 平成28年度から、職員の能力と業績に基づく人事評価制度を本格実施し、その評価結果を勤勉手当と昇給に反映しています。また、人事異動、人材育成などに活用しています。

■職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 職員の福利厚生事業の状況

事 項		対象者等	実施金額
四万十町	法定健康診断	希望職員	83,592円
高知県市町村互助会	給付事業・短期人間ドックの利用助成・保養施設利用助成・厚生事業・貸付事業・退職福祉部事業・団体定期保険事業	該当職員・希望職員	18,346,820円 (内会員掛金額) 11,003,520円
【特記事項】 高知県市町村互助会会員数 304人			

(2) 公務災害補償の申請状況

区 分	件 数	公務災害の概要
公務災害	1件	蜂刺症

■高知県人事委員会からの状況報告

職員の勤務条件に関する措置の要求	要求件数 0件
職員に対する不利益処分に関する不服申立	申立件数 0件

〔お問い合わせ先〕 総務課 ☎22-3111

「四万十町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」の規定に基づき、 四万十町における平成28年度人事行政の運営などの状況を公表します。

■職員の任免および職員数

(1) 職員数の状況

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職員数		対前年増減数	主 な 増 減 理 由
		28年	29年		
一般行政部門	議 会	4	4	0	
	総 務	35	35	0	
	企 画	15	13	▲2	・組織の改革に伴う減(▲1) ・職員の退職不補充(▲1)
	住 民	19	17	▲2	・組織の改革に伴う減(▲2)
	税 務	15	15	0	
	民 生	61	58	▲3	・組織の改革に伴う減(▲1) ・職員の退職不補充(▲2)
	衛 生	19	17	▲2	・組織の改革に伴う減(▲2)
	農林水産	25	25	0	
	商 工	9	13	4	・組織の改革に伴う増(4)
	土 木	16	16	0	
	小 計	218	213	▲5	
特 行 部 別 政 門	教 育	32	31	▲1	・職員の退職不補充(▲1)
公 会 計 企 業 等 門	病 院	28	27	▲1	・職員の退職不補充(▲1)
	水 道	6	6	0	
	下水道	1	1	0	
	その他	19	19	0	
	小 計	54	53	▲1	
	合 計	304	297	▲7	

(注)職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。

(2) 任用・退職の状況

任 用	一般職	保育士	調理師	医療職	計
	9	3	1	1	14
退 職	普通退職		定年退職	その他 (在職期間の通算によるもの)	計
	4		14	3	21

■職員の勤務時間その他の勤務条件に関する状況

正規の勤務時間	休憩時間
7時間45分(週38時間45分)	12:00～13:00
8:30～17:15	

■職員の休業に関する状況

区 分	付与日数	取得状況	備考
有給休暇	年間20日	平均10.2日	
夏季休暇	3日	平均2.9日	
育児休業	子が3歳に達するまでの期間	取得者数 11人	無給



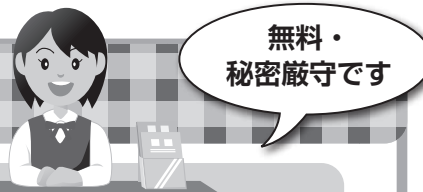
一日行政相談を開設します

「一日行政相談」を開設します。
国の仕事やサービスで困っていること、分からないことがありましたら、お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】 総務課 ☎22-3111

窪川地域

- ◆相談日 11月14日（火）
- ◆時間・場所 午前10時～午後3時（正午～午後1時を除く）
農村環境改善センター 第1会議室
- ◆行政相談委員 森 英真



人権相談所開設のご案内

だれにも相談できずに、ひとりで悩んでいませんか？
さまざまな人権に関する相談や暴力に対する相談などを受け付けます。



平成29年度 人権相談所開設日（開設時間 午前10時～午後3時）※下線は予定です

しまんと社会福祉センター ☎22-1195	大正地域振興局 2階小会議室 ☎27-0112	十和地域振興局 2階（コミュニティセンターとおわ） ☎28-5112
12月6日（水） 野中・宮崎（由）	12月 8日（金） 岡林・横山	12月7日（木） 伊賀（修）・伊賀（ひ）
2月7日（水） 宮崎（正）・市川	2月 9日（金） 岡林・横山	2月1日（木） 伊賀（修）・伊賀（ひ）

【お問い合わせ先】 高知地方法務局須崎支局 ☎0889-42-0374

平成29年度 出張年金相談日

事前予約制
です

右記の日程で、年金事務所による出張年金相談所が開設されます。事前の予約が必要です。相談を希望される方は高知西年金事務所、または町民課国民年金担当に予約をお願いします。

事前に予約のない方は、お待ちいただくことになりますのでご了承ください。ご予約の際には、基礎年金番号（本人、配偶者）および相談内容をお伝えください。

日 時 12月6日（水）
午前10時～午後3時
開設場所 役場西庁舎（駅側） 1階会議室

〔予約・お問い合わせ先〕
高知西年金事務所 お客さま相談室
☎088-875-1717
町民課 国民年金担当 ☎22-3117

職場のトラブルは「総合労働相談コーナー」へ！

人事労務管理の個別化や雇用形態の変化などに伴い、個々の労働者と事業主との間で、労働関係についての紛争が増加しています。高知労働局では、こうした個別労働紛争に対する援助サービスを無料で提供し、解決に向けたお手伝いをしています。職場のトラブルでお困りの方は「総合労働相談コーナー」をご活用ください。

【お問い合わせ先】 高知労働局総合労働相談コーナー ☎088-885-6027
須崎総合労働相談コーナー（須崎労働基準監督署内） ☎0889-42-1866

財政健全化法に基づく健全化判断比率などを公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成28年度決算に基づく「健全化判断比率」ならびに公営企業会計ごとの「資金不足比率」を公表します。この法律は、地方公共団体の財政状況を指標として算定・公表し、健全化の状況をより明らかにするためのものです。

本町における「健全化判断比率（4指標）」と「資金不足比率」は、いずれも下表のとおり健全化法の基準である「早期健全化基準（経営健全化基準）」を下回っており、現時点では適正な水準にあります。今後も総合振興計画に位置づけられた将来像に向け、健全な財政を維持していきます。

※ 早期健全化基準（経営健全化基準）および財政再生基準は、いずれも平成28年度決算に対する基準を表示しています。
※ 各指標の算定資料の書類などは、総務課（財政班）に備えています。

■健全化判断比率

指 標		四 万 十 町		[上 段] 早期健全化基準	備 考 (説 明)
		28 年度決算	27 年度決算	[下 段] 財政再生基準	
健全化判断比率	①実質赤字比率	— %	— %	13.57 % 20.00 %	一般会計などの実質赤字比率
	②連結実質赤字比率	— %	— %	18.57 % 30.00 %	全ての会計の実質赤字比率
	③実質公債費比率	8.0 %	8.3 %	25.0 % 35.0 %	公債費および公債費に準じた経費の 比重を示す比率
	④将来負担比率	— %	— %	350.0 %	地方債残高のほか一般会計等が将来負担 すべき実質的な負債を捉えた比率

※「①実質赤字比率」および「②連結実質赤字比率」は赤字がないため、また「④将来負担比率」については実質的な将来負担額がないため、いずれも「—」で表示しています。

■資金不足比率

指 標	公営企業会計名	四 万 十 町		経営健全化基準
		28年度決算	27年度決算	
⑤資金不足比率	水道事業会計	— %	— %	20.00 %
	簡易水道事業特別会計	— %	— %	
	下水道事業特別会計	— %	— %	
	農業集落排水事業特別会計	— %	— %	

※⑤資金不足を生じた会計はなく、算定されませんでした。（資金不足額がないため「—」で表示しています。）

財政健全化法に基づく健全化判断比率等について

健全化判断比率（資金不足比率）とは、地方公共団体における財政の健全性を示す基準の一つで、地方公共団体の財政状況を統一的な指標で明らかにし、必要に応じて早期に是正を行うことにより、地方公共団体の財政破綻などを未然に防ぐことを目的としています。

各指標には、財政規模などによって「早期健全化基準（経営健全化基準）」と「財政再生基準」といった基準が定められており、健全化判断比率のいずれかが「早期健全化基準」以上となった場合、または資金不足比率が「経営健全化基準」以上となった場合は財政健全化計画を策定し、健全化に向けて計画的に取り組まなければなりません。また、健全化判断比率のいずれかが「財政再生基準」以上となった場合は、いわゆる赤字再建団体となり、財政再生計画を策定し、国などの関与による確実な再生が求められることになります。

※各指標とも、数値が低い（または算定されない）ほど財政状況が健全であることを示しています。

次回11月号では「平成28年度決算の概要」についてお知らせします。



【お問い合わせ先】 総務課 ☎22-3111



「志国高知 幕末維新号」運行中!

現在開催中の「志国高知 幕末維新博」にあわせ、9月23日から高知～窪川間にトロッコ列車を運行しています。坂本龍馬をはじめとする幕末に活躍した志士たちの輝きを外装にちりばめました。土佐の志士たちに思いをはせながら歴史、食、自然と高知の魅力を存分に楽しんでいただける列車です。

運行に併せて、車内限定特製弁当の販売（要予約）や、各駅周辺施設では座席指定券か記念乗車証を掲示すれば特典を受けられる施設もあります。

詳細はJR四国のホームページまたは下記までお問い合わせください。

【運行日】

平成29年10月7日(土)～11月26日(日)までの土日祝

平成30年 3月3日(土)～平成30年 5月27日(日)までの土日祝

※平成29年12月～平成30年2月の間は運休となります。

(2月は貸切運転のみ受け付けます。)

トロッコ運行区間
(乗車区間)

高知駅～窪川駅
(伊野駅～土佐久礼駅)



運行ダイヤ	くだり					
	列車名／停車駅	高知	佐川	須崎	土佐久礼	窪川
	志国高知 幕末維新号 龍馬立志の巻	10:30	11:31	11:54	12:12	12:39 (着)
のぼり						
のぼり	列車名／停車駅	窪川	土佐久礼	須崎	佐川	高知
	志国高知 幕末維新号 日本の夜明けの巻	14:15	14:38	14:55	15:19	16:18 (着)

運賃・料金	停車駅	高知～佐川	高知～須崎	高知～土佐久礼	高知～窪川
	おとな	1,070円	1,370円	1,610円	1,980円
	こども	530円	680円	800円	990円

※片道一人あたりの運賃と料金との合計金額です。

【お問い合わせ先】 JR四国電話案内センター ☎0570-00-4592 <http://www.jr-shikoku.co.jp/>

意見公募を実施します

町では、12月に高知市との間で「高知広域連携中枢都市圏構想」に基づいた連携協約の締結を予定しています。このたび、連携にあたって具体的な内容などを盛り込んだ「高知広域連携中枢都市圏ビジョン」の原案がまとめられましたので、町民の皆さまのご意見を募集します。

◆意見募集対象

高知広域連携中枢都市圏ビジョン(原案)

◆意見募集期間

平成29年10月3日(火)～27日(金)

◆意見提出方法

専用様式で各閲覧所の意見箱への投函、郵送、FAX、電子メール、持参のいずれかで提出ください。専用様式は町ホームページおよび各閲覧所にあります。

◆資料の閲覧方法

本庁舎および各地域振興局閲覧所、興津出張所、町ホームページでの閲覧

【お問い合わせ先(意見提出先)】

企画課 ☎22-3124 FAX 22-3123 Eメール 103020@town.shimanto.lg.jp

住民基本台帳の 閲覧状況について

住民基本台帳法の規定に基づき、平成28年度の住民基本台帳の閲覧状況を町ホームページで公表していますので、ご覧ください。

【お問い合わせ先】

町民課 ☎22-3117

租税債権管理機構および佐川町と四万十町からのお知らせ

税金滞納で差し押さえた不動産6物件を公売します!

◆公売とは

「公売」とは、滞納税に充てるために差し押えをした財産を売却することです。

具体的には、公売会場において見積価額以上の金額を入札していただき、最高価額の入札者に売却していくもので、裁判所の行っている競売に類したものです。

◆機構および佐川町と四万十町の方針

行政サービスを支える財源の確保に向けて、差し押えた財産は、随時、公売を行って税収に充てています。滞納の解消、税収確保のために多くの皆さんの参加をお待ちしています。

◆合同公売会

日時：11月16日(木) 開場：午後1時30分 入札：午後2時～

会場：須崎市総合保健福祉センター2階会議室

今回は、高幡租税債権管理機構と佐川町と四万十町の合同公売会の形式で、宅地や農地などを売却します。公売物件の所在地は土佐市、津野町、佐川町、四万十町になります。

◆公売物件

番号	所在地		地目等	登記地積 (㎡)	登記床面積 1階(㎡)	登記床面積 1階以外(㎡)	見積価額 (千円)	保証金 (千円)	指定の状況	
									都計法	農振法
1	佐川町	字新市町	宅地・建物	912.36	306.54	125.41	2,800	280	非線引区域	—
2	四万十町	弘見	宅地	413.02	—	—	914	92	—	—
3		飯ノ川	雑種地	470.00	—	—	933	94	—	—
4	津野町	芳生野	田	929.00	—	—	130	13	—	農用地
5	土佐市	波介	田	2,842.00	—	—	590	59	非線引区域	農用地
6		波介	田	1,056.00	—	—	510	51	非線引区域	農用地

※表のうち、1番は佐川町、2・3番は四万十町、4番以降は高幡機構が出品する物件です。

※各物件について、状況によって公売が中止になる場合があります。

※公売や物件の詳細は、高幡機構のホームページの閲覧もしくは下記連絡先にお尋ねください。

※公売物件の「現地案内」は、個別に対応します。

◆入札に必要なもの

全 員	
●保証金【見積価額の約10%】 ※現金に限ります。	代理人
●運転免許証など身分を証するもの	
●印鑑(認印)	

※公売物件が農地の場合は、農業委員会発行の

「買受適格証明書」が必要です。

◆注意事項

保証金納付期限……11月16日(木) 午後2時 保証金は見積価額の約10%と定められています。

買受代金納付期限……11月23日(木) 午後2時 買受代金は落札額から保証金を控除した金額です。

所有権移転登記……費用負担と住民票などの提出を条件として、執行機関が代行することができます。



行政のサービスは、
皆さんの税金で支えられています!

【お問い合わせ先】

高幡租税債権管理機構(須崎市山手町1-7)

佐川町役場収納管理課(佐川町甲1650-2)

税務課 ☎22-3116

☎0889-40-0911

☎0889-22-7703



保健カレンダー							
月 日	検診等の種類	場 所	時間(受付時間)	月 日	検診等の種類	場 所	時間(受付時間)
10月 11日(水)	結核・肺がん検診 【ひろい】 (未受診者対象)	十和地域 ※詳細は区長回覧および 個別通知でご確認ください。	9:00 ～ 巡回	11月 7日(火)	子宮頸がん・ 乳がん検診	打井川地域づくりセンター 大正健康管理センター	9:00 ～ 9:30 11:00 ～ 12:00 13:30 ～ 16:00
16日(月)	大腸がん検診	大正・十和地域	※提出日程は、区長文書・ 受診希望者に個別通知	8日(水)	子宮頸がん検診	下津井体育館	9:30 ～ 10:00
17日(火)					子宮頸がん・ 乳がん検診	大正健康管理センター	13:00 ～ 15:30
18日(水)	2歳6か月児健診	四万十町役場〔東庁舎〕	午後(対象者に個別通知)	9日(木)	大腸がん検診	窪川地域	※詳細は、区長文書・ 受診希望者に個別通知
23日(月)	子宮頸がん・ 乳がん検診	四万十町役場〔東庁舎〕	9:00 ～ 10:30 13:00 ～ 14:30	10日(金)	(容器配布)		
24日(火)				10日(金)	乳幼児健診	大正健康管理センター	午後(対象者に個別通知)
25日(水)	4・7か月児健診	窪川地域子育て支援センター	午後(対象者に個別通知)	13日(月)	大腸がん検診 (容器回収)	窪川地域	※詳細は、区長文書・受診 希望者に個別通知
28日(土)	【休日健診】 特定健診・ 後期高齢者健診	十和地域振興局	8:30 ～ 10:00 (対象者・希望者に個別通知)	14日(火)			
		大正健康管理センター	13:00 ～ 14:30 (対象者・希望者に個別通知)	15日(水)			
11月 6日(月)		窪川地域子育て支援センター	午前(対象者に個別通知)	22日(水)	1歳6か月児健診	四万十町役場〔東庁舎〕	午後(対象者に個別通知)
	赤ちゃん相談		13:30 ～ 16:00	30日(木)	結核・肺がん健診 【ひろい】 【窪川地域】	興津～東又～仁井田～ 七里～立西～ 役場〔東庁舎〕	※詳細は、区長文書・ 対象者に個別通知
	ひまわり相談(※)						
	母乳相談						

(※)ひまわり相談…育児の悩み、子どもの発達、保護者自身の健康の悩みなどを医師に相談できます。

平成29年度 入 札 結 果 (平成29年8月1日～8月31日)

工 事 名 等	工事場所等	落札業者名	契約金額(円)	工 期
平成29年度 防安 第02-1-3号 町道大井川西土佐線(2) 道路改良工事	井 崎	(有)十和建設	19,710,000	8/10 ～ 1/31
平成29年度 防安金 第3-78-1号 町道神ノ川線 舗装工事	奥神ノ川	大旺新洋株高知土木本店	6,696,000	8/10 ～ 11/30
平成29年度 防安金 第3-78-6号 町道殿町線 舗装工事	茂串町	大旺新洋株高知土木本店	5,292,000	8/10 ～ 11/30
平成29年度 防安金 第1-78-5号 町道本町線 側溝整備工事	本 町	(株)武石建設	11,718,000	8/10 ～ 2/16
平成29年度 防安金 第1-78-9号 町道宮ノ越線 測量設計委託業務	香月が丘・仕出原	(有)高南技術コンサルタント	10,152,000	8/10 ～ 12/28
平成29年度 防安 第02-1-1号 町道大井川西土佐線(1) 道路改良工事	小 野	(有)松元建設	26,924,400	8/17 ～ 1/31
平成29年度 防安 第11-1-1号 町道戸川日吉線 道路改良工事	戸 川	大東建設(株)	26,244,000	8/17 ～ 1/31
平成29年度 (28線) 農耕 第2号 宮内地区 水路改修工事	作 屋	(有)松葉建設	35,964,000	8/17 ～ 2/28
平成29年度 十川簡水 第1号 十川簡易水道統合整備事業 久保川工区配管工事	久保川	(有)岡田建設	18,241,200	8/17 ～ 1/31
平成29年度 十川簡水 第2号 十川簡易水道統合整備事業 今成工区配管工事	十和川口	(有)西南建設	9,795,600	8/17 ～ 1/31
平成29年度 (28線) 防安金 第2-2号 町道大奈路中津川線 道路改良工事(木屋ヶ内工区)	木屋ヶ内	(株)井原組	3,045,600	8/17 ～ 10/20
平成29年度 東又小学校プール改築工事(建築主体)	黒 石	(有)三浦建設	105,300,000	議決日翌日～2/28
平成29年度 町営住宅見付第1団地新築工事(建築主体)	見 付	(有)谷淵住設	45,219,600	8/24 ～ 3/16
平成29年度 東又小学校体育器具庫改築工事	黒 石	(有)竹内鉄工農機	7,300,800	8/24 ～ 2/28
平成29年度 東又小学校プール改築工事(電気設備)	黒 石	岡山電気(株)	5,227,200	8/24 ～ 2/28
平成29年度 町営住宅見付第1団地新築工事(電気設備)	見 付	(株)四電工 窪川営業所	5,151,600	8/24 ～ 3/16
平成29年度 東又小学校プール改築工事(機械設備)	黒 石	(有)岩本商店	32,929,200	8/24 ～ 2/28
平成29年度 町営住宅見付第1団地新築工事(機械設備)	見 付	(有)横山建材店	8,640,000	8/24 ～ 3/16
平成29年度 災害 第2-25号 大道地域 がけくずれ住家防災対策工事	大 道	(有)松元建設	3,326,400	8/31 ～ 11/30
平成29年度 防安金 第1-78-3号 町道神ノ川線 改良工事	中神ノ川	(株)武石建設	22,302,000	8/31 ～ 2/16
平成29年度 災害 第2-26号 奥呉地区 がけくずれ住家防災対策工事	奥呉地	(有)吉岡建設	10,152,000	8/31 ～ 1/31

※この入札結果は、予定価格250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。
契約金額は、消費税込みの金額。

〔お問い合わせ先〕総務課 ☎22-3111



後期高齢者医療制度の歯科健康診査を受けましょう



後期高齢者医療の被保険者の方は、
年1回、無料で歯科健康診査が受診できます。 ※治療が必要な場合は、別途費用がかかります。

歯・歯肉の状態や口腔清掃状態をチェックし、誤嚥性肺炎などにつながる口腔機能低下を予防するため、歯科健康診査を実施します。皆さまのお口の健康状態を知る良い機会となりますので、後期高齢者の特性に合わせた歯科健診を受診しましょう。

歯科健診実施期間 10月1日～平成30年2月28日(5か月間)

受 診 方 法 事前に、受診を希望する登録歯科医院にご予約の上、受診してください。

町内の 登録歯科医院	【窪川】 かつみ歯科・小畠歯科医院・長山歯科診療所・こうなん歯科・矢野歯科診療所・ どい歯科クリニック 【大正】 いわさき歯科 【十和】 土居歯科医院 ※町外の登録歯科医院については、受診券に同封されている実施機関一覧表でご確認ください。 受診券発送前に確認されたい方は、町民課までお問い合わせください。
持 ち 物	被保険者証、受診券、問診票、入れ歯、お薬手帳
検査項目	●歯の状態(歯の本数、義歯の状態など) ●嚥下機能評価(だ液の飲みこみテスト) ●咀嚼力評価(噛む力) ●舌、唇機能評価(うがいができるかなど) ●咬合の状態(咬み合わせ) ●歯周組織の状態(歯周ポケット、歯肉出血の状態など) ●口腔衛生、清掃の状態 (歯垢の付着状態、自分で口腔清掃できるかなど) ●その他、問診
対 象 者	高知県後期高齢者医療の被保険者の方 ※ただし、長期入院中の方、施設などへ入所中の方は対象外となります。 (長期入院中の方や施設入所中の方は、すでに健康状態を把握され、医師や施設管理者などの指導を受けていると考えられることから、対象から除いています) ①前年度75歳年齢到達者(昭和16年4月1日～昭和17年3月31日生まれの方)、平成28年度に後期高齢者医療の歯科健診を受診された方には、受診券を事前に送付いたします。 ②①以外の方は、申し込みにより受診券が発行され、健診を受けることができます。
健診結果	健診当日、受診した歯科医院で結果説明が行われます。
そ の 他	・歯科健診は、実施期間内に無料となるのは1回のみです。重複受診が判明した場合は、費用を請求させていただきます。 ・健診結果は、保健指導などに活用いたしますのでご了承ください。

★歯科健診の受診を希望される方は、町民課または
高知県後期高齢者医療広域連合へお申し込みください。

〔お問い合わせ先〕
町民課 ☎22-3117
高知県後期高齢者医療広域連合 ☎088-821-4896



あったかふれあいセンター便り

こんな活動
しています!!

あったかふれあいセンターくぼかわ（窪川地域）

あったかふれあいセンター「くぼかわ」は、子どもから高齢者まで、また、健康な方から障害のある方まで誰もが集い、交流できる場所を目指して取り組んでいます。

7月19日には、地域の方々87人の参加で夕涼み会を開催。窪川民謡クラブさんの踊りで、会場は盛り上がりしました。また、12月23日にミニ門松作りや忘年会を計画していますので、皆さまのご参加をお待ちしています。（詳しくはセンター内に掲示しています）

当センターへご自身で来所できない方は、週1回の送迎もしますので、お気軽にご連絡ください。

★場 所 四万十町琴平町3番8号「リハデイサービス フィット」2階

★開所日時 月曜日～金曜日（祝日も開所）午前10時～午後5時



町内のサロン 11月の予定

【大正地域】ふれあいサロン	
1日(水)	江師生活改善センター
6日(月)	北ノ川集会所
7日(火)	つづら川集会所
8日(水)	大正橋集会所
9日(木)	下津井集会所
10日(金)	上宮集会所
13日(月)	健康管理センター
15日(水)	田野々憩いの家
16日(木)	大奈路集会所
17日(金)	奥打井川公民館
21日(火)	瀬里集会所
22日(水)	集活センターこだま

【十和地域】生きがいサロン	
6日(月)	古城生活改善センター
7日(火)	旧昭和農協2階
9日(木)	十和の里
14日(火)	川口集会所
15日(水)	奥大道生活改善センター
17日(金)	井崎集会所
21日(火)	旧昭和農協2階
30日(木)	十和の里

【窪川地域】生きがいサロン	
1日(水)	農村環境改善センター
8日(水)	峰ノ上集会所
10日(金)	野地集会所
14日(火)	東又集落基幹センター
21日(火)	大井野集会所
24日(金)	見付集会所

【お問い合わせ先】
あったかふれあいセンター十和
☎28-5166

【お問い合わせ先】
あったかふれあいセンター
くぼかわ ☎29-6112
携帯 ☎080-4080-3688

【お問い合わせ先】
あったかふれあいセンター
やまびこ ☎29-4888

【広告】

コールセンター スタッフ大募集!!

【勤務地】四万十町東川角605-4(旧丸山小学校)

【職 種】コールセンター業務電話受付オペレーター（債権回収業務はありません）

※年齢・経験不問 ※交通費支給 ※服装自由 ※休憩室・研修室・駐車場完備

パソコン研修・ビジネスマナー研修・コミュニケーション研修など幅広く丁寧な研修を行っています。

旧小学校で、桜や花に囲まれた職場です。応募 / 随時面接を実施しています。まずはお気軽にお電話にてお問合せください!

株式会社NIC四万十コンタクトセンター 求人係 ☎29-0550(受付 午前9時～午後6時)



ご応募
お待ちしております

健康のしおり

冬の感染症に注意!



どうして冬になると感染症が蔓延するの?

- ①低温・低湿度…寒くて乾燥した冬はウイルスにとって最適な環境です。高温・多湿の夏よりも長く生存できるようになるため、感染力が強くなります。
- ②ウイルスの飛沫拡大…空気が乾燥していると、せきやくしゃみに含まれたウイルスが遠くまで飛び、一度のせきやくしゃみでも感染範囲が広がります。
- ③体の乾燥…冬は寒さのため人の免疫力が低下します。また、夏ほど積極的に水分をとらなくなるため、体内外が乾燥し、鼻やのどの粘膜が傷んでウイルス感染を起こしやすくなります。

■冬に流行りやすい感染症

疾患名	原因ウイルス	流行時期 ※時季外れの流行あり	おもな感染経路	おもな症状	特 徴
インフルエンザ 感染症	A型インフルエンザウイルス・B型インフルエンザウイルスなど	11月～2月ごろ	多くは飛沫感染と接触感染 空気感染の可能性もあり	突然の高熱(38℃以上)頭痛、筋肉痛、関節痛、のどの痛み、鼻水、嘔吐、下痢など	高齢者は肺炎、小児は肺炎や脳症を併発し、致命傷になることもある
RSウイルス	RSウイルス	11月～2月ごろ	飛沫感染と接触感染	発熱、鼻水など 重症化すると、喘鳴、呼吸困難などが現れる	乳幼児に多く発症。生後数週間～数か月に初感染すると肺炎などを併発し、重症化することがあるので注意が必要
感染性胃腸炎	ノロウイルス	11月～1月ごろ	多くは接触感染と飛沫感染	吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、微熱(38℃以下)など	高齢者や乳幼児などは重症化することもある
	ロタウイルス	2月～4月ごろ		嘔吐、下痢、腹痛、高熱(38℃以上)など	乳幼児に多く発症。大人は軽傷ですむことが多い

感染症を予防しよう!	手洗い	予防の基本は手洗いです。石けんを使ってこまめに手洗いをしましょう!!
	うがい	帰宅時のうがいが効果的です。のどや空気が乾燥しているときもうがいをしましょう。
	マスク	ウイルスに感染した人がマスクをせずにせきやくしゃみをする、ウイルスを含んだ飛沫が1～2m飛ぶといわれています。症状のある人は正しくマスクを着用しましょう。
	換気・湿度管理	こまめに窓をあけて換気をしましょう。加湿器やぬれたタオルを利用して、適度な湿度(40%以上)を保ちましょう。
	予防接種	インフルエンザ予防には、ワクチン接種も有効です。ワクチンを接種していても感染する可能性はありますが、合併症を予防し健康被害を低く抑えることが期待できます。個人差はありますが、ワクチンの効果が現れるまで約2週間程度かかり、約5か月間その効果が持続するとされています。希望される方は流行時期までに接種を済ませましょう。

嘔吐物の誤嚥
による肺炎や
窒息に注意

【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

30歳代の国民健康保険被保険者のみなさま、 1日人間ドックを受けてみませんか?

- 四万十町では、若い世代からの健康意識の向上を図り、疾病の予防・早期発見、健診の継続受診を目的に、**30歳代を対象とした1日人間ドックの受診費用の一部助成**を行っています。
- ◆対象者
昭和53年4月2日～昭和63年4月1日生まれの四万十町国民健康保険被保険者の方（受診日に国保資格を喪失している方は助成対象外です）
- ◆実施期間 平成29年12月末まで
- ※申込時に医療機関の空き状況を確認して受診日を決定します。
- ◆募集定員 25名程度（先着）
- ◆健診場所
◎高知県総合保健協会 中央健診センター
◎幡多健診センター
◎高知検診クリニック
◎JA高知健診センター
◎須崎くろしお病院
- ◆助成額
人間ドック費用
3万9千9百60十のうちの2万9千9百60十円
個人負担金1万円は、健診日に医療機関でお支払いください。
- ◆申込方法
申込先に備え付けの「受診申込書」に必要事項を記入のうえ提出してください。
（印鑑が必要です）

【お問い合わせ先】町民課 ☎22-3117

【申込先】町民課・興津出張所、大正町民生活課、十和町民生活課

地域おこし協力隊が行く!

皆さん、こんにちは。四万十町では現在23人の地域おこし協力隊員が活動しています。
今回は、笹倉、森脇、野村、の様子を報告します。

十和地区担当、炭焼職人見習いの笹倉です。地区のお祭りやイベントが開催される時にはできるだけ参加をするようにしております。

今回は、役場本庁を出発し、道の駅みまで往復165キロを自転車で走るイベント（四万十・南予横断2リバービューライド）にボランティアスタッフとして参加し、選手と一緒に走りながらコースガイド、トラブル対応をしてまいりました。参加者の皆さんは国道381号沿いを四万十川の清流を眺めながら気持ちよく走っておられました。

遠くは東京や秋田から来られた方もおり、「ほとんど信号に止まらず清流に沿って自然の中を気持ちよく走り続けることができる環境はうらやましい!」と言っていただけでした。まだまだこのような素敵な観光資源が、四万十町にはたくさんあると思いますので、それを利用したイベントを自分でも提案できたらと考えています。



こんにちは。地域おこし協力隊で、町営塾「じゅうく。」のスタッフの森脇です。四万十町の秋の食材を使った豚汁が食べたいと思う今日この頃です。

さてさて、来月の11月をもって、「じゅうく。」は開塾1周年を迎えます。そこで、町民の皆さまや教育関係者の皆さまに、塾の活動やこれまでの取り組みをぜひ知っていただきたいと考え、来たる10月29日「じゅうく。フェスタ」を開催いたします。

当日、僕は塾で実際におこなわれている「探究学習」という授業を実施します。生徒だけでなく、大人の方々にも「こんな授業を受けたかった」と、楽しんで参観していただけるような授業をしたいと考えております。ぜひご来場ください!

日 時：10月29日（日）午後1時から午後5時

場 所：農村環境改善センター多目的ホール・警察側の入口にブースを設置

先日、取材で四万十町奥呉地にある標高693mの大小権現山に登ってきました。個人的に山登りって、辛い、しんどいという考えがありましたが、風も気持ちよく登りだすと楽しかったです。

入り口から見える道だと険しくも思いましたが、実際、足場を気にしながら行くと、そんなに難しくなく行けます。この山は登山レベルでいうと初級らしく小学校低学年の子どもさんなら制覇できるそうです。

山登りを始め、1時間で頂上に到着。頂上には古いお宮があり歴史を感じました。景色も山々と太平洋が見えてとても綺麗でした。季節によってもまた違う雰囲気を味わえるということなのでまた、来ようと思いました。



石井 創

大塚 智裕

小野 雄介

浦島 卓也

鈴木 信太郎

森脇 瑞穂

岸 豊

宮武 敢司

山田 雅弘

小林 玲央

岩垂 桂也

小沢 隆一郎

熊澤 正太

笹倉 潤

神野 紗也

井原 理恵

福田 圭帆

菊池 祐

立花 聡子

野村 一将

松本 千花

加瀬 菜由



からだにいいはなし

ピラティスのおはなし 1

姿勢がよくなり、ボディラインが変わる運動として、人気に火がついたピラティス。

そもそもピラティスは、ダイエットのための運動として体系化されたものではなく、ドイツ人ジョセフ・H・ピラティス氏が、第一次大戦で負傷した兵士のリハビリのために開発したりハビリ運動です。

その特徴は、音楽に合わせてリズムカルに動いたり、回数や量をこなす運動と違い、お腹の深層にある筋肉や肩甲骨周りの筋肉など、自分自身の身体に意識を向けて運動することにあります。

このような独特な動きが、普通に生活しているだけでは失われていく筋力を回復させてくれるのです。そしてその結果、ケガの防止やリハビリだけでなく、たるみを防ぎ、プロポーションや姿勢を維持・改善することに大きく役立ちます。

ています。

ピラティスは、インド発祥のヨガを参考にして体系化された部分があるため、「ヨガと似たようなもの」と思われることがありますが、実際にはヨガとは似てはるけれど、違うものなのです。

四万十町国保太正診療所
ピラティスインストラクター
大川 剛史



ヘミン通信



ヨロブン アンニョンハセヨ!(皆さん、こんにちは!)

今年の夏は去年より暑く感じましたが、皆さんはどうでしたか。

8月には韓国に一回帰って家族と友達に会いました。弟が軍隊に行くので、家族旅行にも行ってきました。海と川が綺麗な江原道(カンウォンド)という北海道のような地域でスノーケリングとラフティングをしたり、バーベキューパーティーをしたりするなど、記憶に残るとても幸せな時間を過ごしてきました。

お母さんの誕生日には14年ぶりに家族写真を撮りました。6歳下である弟の成長が嬉しかったのですが、なぜか寂しくなった時間でもありました。2年間また大きく成長して無事に帰ってくることを楽しみにします!

8月末には農協の女性大学で料理教室があり、40人が参加して一緒に「宮中トッポッキ」を作りました。宮中トッポッキは、昔、宮殿で王様やお姫様、王子様のおやつのような料理でした。馴染みのある辛いトッポッキではなく、しょうゆで味付けをしたトッポッキを紹介することができて嬉しかったです。



〔お問い合わせ先〕

教育委員会 生涯学習課 ☎22-3576

● ごみ収集職員((特非)四万十町環境・雇用創出協会)の募集

◆職務内容

四万十町内のごみ集積所から四万十町クリーンセンター銀河までのごみ収集運搬業務および不法投棄パトロールなど。

◆募集人数 若干名

◆受付場所、受付期間

10月10日(火)～11月10日(金)まで
四万十町環境・雇用創出協会(土・日を除く)午前8時から午後4時45分までの間、受付します。
郵送による申し込みは11月10日(金)まで(当日消印有効)

◆申込方法

- ・履歴書(自筆、写真を添付したもの)
- ・職務経歴書(書式自由)を1部提出してください。

◆応募資格

- ・平成30年1月1日時点において四万十町に住民票を有する方。
- ・8t限定中型免許(旧普通自動車第1種免許)または中型自動車運転免許、大型自動車運転免許の取得者。

◆試験内容 面接による

- ・応募者多数の場合は、書類選考による一次審査を行います。

◆試験日 11月下旬予定

※試験日は応募された方(または一次審査通過者)に個別にご連絡します。

◆合格発表 11月下旬予定

※合格された方のみご連絡します。

◆勤務先 四万十町内

◆勤務時間 月～金曜日
午前8時～午後4時45分(昼休憩1時間)

◆休日 週休2日(土日)年末年始(12月29日～1月3日)ただし、町行事などにより土日および年末年始の勤務を行う場合があります。

◆給料 月給制(当協会賃金規程による)

各種保険、通勤手当有り

◆その他 3か月間の試用期間後、本採用の予定です。

◆採用時期 平成30年1月1日より

※ご不明な点につきましては、下記までお問い合わせください。

[お問い合わせ・書類送付先]

〒786-0075 四万十町秋丸186-2

特定非営利活動法人 四万十町環境・雇用創出協会

☎29-6085(平日午前8時～午後4時45分)

● 窪川児童福祉協会立 保育所職員採用試験の実施について

◆採用予定人員 若干名

◆受験資格

- ・保育士の資格および幼稚園教諭免許を有する方。
- ・昭和52年4月2日以降に生まれた方。

◆受付期間

10月16日(月)～11月6日(月)

◆試験日 11月26日(日)

場所および時間については申込用紙に記載。

◆申込方法

見付町民館内窪川児童福祉協会に備え付けの申込用紙に自筆履歴書と写真を添えて、下記まで提出してください。

◎長期臨時職員・パート職員も随時募集しています。

[申込・お問い合わせ先]

窪川児童福祉協会事務局 ☎22-3434

● 町営住宅入居者募集について

種類	募集団地	地区	募集戸数	間取り	家賃(月額)
定住	下呉地団地	窪川	1戸	3LDK	33,000円
公営	大正南第1団地	大正	1戸	2DK	12,500円～
定住	昭和井ノ上団地	十和	1戸	1LDK	14,500円(共益費込)

◆主な応募資格

1. 現に住宅に困っている方。(持ち家のある方、現在公営住宅などに入居している方は、原則受け付けできません。)
2. 町税などの滞納がない方。
3. 入居しようとする方全員の所得(政令で定められた控除額控除後)が、月額158,000円以下(高齢者・障害者などの世帯は214,000円以下)であること。(公営のみ)
4. 世帯主が40歳未満の方で町内に定住している方、または定住しようとしている方。(定住のみ)
5. 申込者・同居者が暴力団員でないこと。

◆申込受付期限 10月31日(火)必着

◆申し込みに必要な書類

入居申込書・住民票・完納証明・所得を証明する書類など。

◆その他

1. 申し込みは1回の募集において1世帯につき1通に限ります。
2. 入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください。

◆申込書配布場所 建設課および大正・十和地域振興局、興津出張所

[お問い合わせ先] 建設課 ☎22-3120

募集コーナー

◇◆アンデパンダン展(書道の部)◆◇

開催期間: 9月24日(日)～11月2日(木)

アンデパンダンとは、本来「独立」を意味するフランス語ですが、美術用語としては「誰でも自由に出品できる無審査かつ無賞の展覧会」を指します。町民の皆さんの参加型展覧会です。

[入館料] 無料 [休館日] 月曜日・祝日 ※最終日は午後4時までの開館

美術館展覧会お知らせ

◇◆第5回 写生会作品展◆◇

開催期間: 11月12日(日)～12月17日(日)まで

7月22日の写生会で描いた轟公園周辺の作品を展示します。[入館料] 無料

おはなし会へ来ませんか?

子どもたちを対象に、絵本の読み聞かせなど、おはなし会をしています。

おはなしの森

本館児童室・土曜日 午後1時30分～午後2時

♪10月は秋にちなんだテーマで絵本を読みます♪

21日(土)	芸術の絵本	28日(土)	食べ物の絵本
--------	-------	--------	--------

※14日(土)のみ、おはなしの森 お休みです

大正分館でもおはなし会をしていますよ♪

★おはなしだいすき:大正分館児童室・土曜日
午前11時～午前11時30分(第2土曜日を除く)
いろいろな楽しい絵本を読んでいます♪

★英語でおはなし会★

【日時】10月21日(土)午後2時～午後3時

【会場】四万十町立図書館大正分館・児童室
(大正地域振興局3階)

国際交流員のサラ先生のおはなし会をします!!
今年はハロウィンに関する絵本も読みます。
その他英語でのゲーム遊びなど(^^)♪
小さいお子さんから小学生までみんな来てね!!

ブックリサイクルやりま～す

【日時】10月27日(金)～29日(日)午前10時～午後5時30分

【場所】本館駐車場

※図書館で使わなくなった本をお譲りします。なくなり次第終了です。(日曜は午後4時30分まで)

ちよっぴり 図書館へ新しく入った本の中からご紹介

本館

老いた親のきもちがわかる本 マンガで笑ってほっこり

佐藤真一監修/北川なつマンガ
朝日新聞出版

「何度言ってもなかなか病院に行ってくれない」「どうしてものをため込むの?」
老いた親のあるあるマンガから、気持ちの解説まで載っています。笑ってあたたかな気持ちになれる本です。



図書館に新しく入った本のリスト(最新号)を
四万十町役場のホームページより見るできるようになりました! ご利用ください。



分館

ジヴェルニーの食卓 原田マハ 著 集英社

モネ、マティス、ドガ、セザンヌ。19世紀から20世紀にかけて活躍した美の巨匠たちは何と闘い、何を夢見たのか。彼らとともに生きた女性たちの視点から色鮮やかに描き出す短編集です。この他、原田マハさんのお薦め美術小説は「楽園のカンヴァス」「暗幕のゲルニカ」「異邦人」最新刊では「アノニム」があります。秋の夜長に絵画にふれてみてはいかがでしょうか?



■開館時間

図書館/午前 9:30～午後6:00(日曜 午前 9:00～午後5:00)
美術館/午前10:00～午後5:30(日曜 午前10:00～午後4:30)

■休館日/月曜・祝日

四万十町立図書館・美術館 ☎22-5000
四万十町立図書館 大正分館 ☎27-1193

四万十町営塾「じゆうく。」1周年記念行事

「じゆうく。」フェスタ開催のご案内

高校応援大作戦として始まった町営塾「じゆうく。」は、11月に開塾1周年を迎えます。
そこで町民の皆さまに広く「じゆうく。」の教育活動を知っていただきたく、以下の記念行事を催行いたします。

日時 10月29日(日)
午後1時～午後5時

場所 農村環境改善センター 多目的ホール

①探究学習公開授業

塾生対象の特別授業を町民の皆さまに公開します。

②パネルディスカッション・交流会

教育を通した四万十町のまちづくりについて語り合います。

③「じゆうく。」パーク

塾生が主体となって、四万十町の子どもたちが楽しめるブースもあります。

皆さまのご来場を
スタッフ一同心より
お待ちしております。



〔お問い合わせ先〕
人材育成推進センター ☎22-3163

平成29年11月16日(木)～29日(水)

平成29年度 高知大学 出前公開講座 in 四万十町

受講料
無料

第1回

11月16日(木)
午後7時～
午後8時45分

会場

十和地域振興局

谷やん体操で学ぶ 英語のリズムとイントネーション

高知大学教育学部 教授 谷口 雅基(たにぐち まさき)

【講師略歴】

専門は英語音声学。英語の音声、リズム、イントネーションにおける日本人学習者の弱点について、音声分析機などを用いた視聴覚データから、日本人が世界の人々とスムーズにコミュニケーションを取るための英語のリズムやイントネーションについて研究している。

こんな方にオススメ

保育園児・小学生・中学生
の親御さん

第2回

11月20日(月)
午後7時～
午後8時30分

会場

四万十町役場東庁舎
1階 多目的ホール

高知県とカツオ ～カツオ資源の持続可能性を考える～

高知大学副学長・地域連携推進センター長 / 地域協働学部 教授 受田 浩之(うけだ ひろゆき)

【講師略歴】

副学長・地域連携推進センター長として、そして前年度新設した地域協働学部の教員として、高知大学が地域に必要とされる大学となるためさまざまな取り組みを推進している。また研究面においては、食品分析学や食品化学、食品機能学といった分野を専門としている。

こんな方にオススメ

カツオが好きな方、食品や
地域活性化に興味がある方

第3回

11月29日(水)
午後7時～
午後8時45分

会場

大正地域振興局

子どものほめ方・叱り方 ～子育てに応用できる心理学～

高知大学教育学部 教授 玉瀬 友美(たませ ゆみ)

【講師略歴】

専門は教育心理学。研究テーマは読み聞かせや保育者養成、乳幼児の発達相談など。幼児における物語記憶に及ぼす読み聞かせ方法や絵本の内容が及ぼす影響に関する研究から始まり、保育者養成課程に在籍する学生の読み聞かせに関わる力を高めるための教育について研究に取り組んでいる。

こんな方にオススメ

保育園児・小学生・中学生
の親御さん

担当：四万十町役場 人材育成推進センター(☎22-3163)

主催：高知大学地域連携推進センター・域学連携推進部門／共催：四万十町

楽しいイベント情報

皆さまのお越しを
お待ちしております！



● 土佐の豊穰祭 2017 第13回米こめフェスタ

◆日時 11月5日(日) 午前10時～

◆場所 四万十緑林公園



〔お問い合わせ先〕
にぎわい創出課 ☎22-3281

ステージイベント

- ・土佐おもてなし海援隊ステージショー
- ・大正中学校音楽部の演奏
- ・おにぎり大食い王決定戦
- ・ソウルクリームダンスショーなど
- ・窪川中学校吹奏楽部の演奏

会場イベント

- ・四万十町出身シェフの限定料理
窪川ポークのメンチカツレツしょう
が風味、ガルビュール(塩豚と大豆
野菜の具だくさんスープなど)
- ・仁井田米おにぎり無料コーナー
- ・仁井田米量り売り
- ・四万十まるごと鍋コーナー
- ・地元出店者による屋台コーナー
- ・JAFコーナー
- ・龍馬パスポートイベント
などなど、楽しい催し物が目白
押し！



● 高南台地総合美術展覧会

四万十町文化協会では、11月10日～16日の期間に、第54回高南台地総合美術展覧会を開催します。

この展覧会に出展される絵画・書道・写真・工芸の作品を募集します。作品の規格や出展資格などにつきましては、下記までお問い合わせください。皆さまのご応募をお待ちしています。

なお、搬入および受け付けは、11月5日(日)を予定しています。



〔お問い合わせ先〕
四万十町文化協会事務局 ☎22-3576
(教育委員会生涯学習課内)

● 第11回 西部地区産業祭

大正・十和地区の農林産物の品評会その他、地元団体による食べ物などもあります！

◆日時 11月19日(日) 午前9時～午後3時

◆場所 十川中学校グラウンド体育館



〔お問い合わせ先〕 十和地域振興局 ☎28-5111

● 谷干城パネル展を開催します！

現在、開催中の「志国高知 幕末維新博」の取り組みに合わせて、四万十町出身の「谷干城」を紹介するパネル展を開催します。

◆日時 11月2日(木)～30日(木)

◆場所 ギャラリー556(本町6-6)

◆入場料 無料



〔お問い合わせ先〕 にぎわい創出課 ☎22-3281

● 第17回四万十手仕事市

岩本寺、古民家カフェ半平を会場に雑貨や食べ物などのお店が多数出店されます。今回は落語や法話、ヨガ、お茶席なども開催されます。

出展者の詳細、最新情報はFacebookで発信中

◆日時 10月29日(日) 午前10時～午後3時

◆場所 岩本寺、古民家カフェ半平(茂串町)



〔お問い合わせ先〕 四万十手仕事市実行委員会 ☎080-5663-0806

四万十ケーブルテレビからのお知らせ

運動会・体育祭の取材へのご協力ありがとうございます。

ケーブルテレビ(11CH)にて町内の小中学校・高校各保育所の運動会・体育祭を放送しています。各3回の放送予定で、放送日程はEPG(電子番組表)や番組内でお知らせします。また、各学校や保育所に放送時間を連絡しますのでご確認ください。

※既に放送が終了している所もありますので、ご注意ください。年末年始に再放送する予定です。放送日程は予告なしに変更となる場合があります。ご了承ください。



CATV
10月放送予定

行政放送(初回は午後6時45分から)

- 10/9~10/16 危機管理課 窪川警察署よりふりこめ詐欺について
ライフ with 図書館
- 10/16~10/23 40010のたから(認定こども園たのの)・農林水産課・にぎわい創出課
- 10/23~10/30 学びの時間
- 10/30~11/6 役場からのお知らせ
- 11/6~11/13 学びの時間

【お問い合わせ先】四万十ケーブルテレビ ☎22-1117

楽しいイベント情報

毎月第4土曜日
開催中!

土曜日のお楽しみ!!

第7回しまんとワイワイ広場

朝10時から本町のポケットパークで毎月恒例の楽しいイベント「ワイワイ広場」を開催します。にぎやかに楽しく開催していますので、気軽に遊びに来てください。

【お問い合わせ先】四万十町賑わい街づくり実行委員会 ☎22-0465

- ◆日時 10月28日(土)
午前10時~午後3時
- ◆場所 ポケットパーク
(雨天時は社会福祉協議会)
- ◆駐車場 旧プラザ高南駐車場
(午後3時まで、屋上不可)

しまんとワイワイ広場Facebookページ開設中



全国豊かな海づくり大会は、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く発信するとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて漁業の振興と発展を図ることを目的として、毎年各地で開催されています。

大会開催1年前を記念してプレイベントを開催!

1年前プレイベントin宇佐しおかぜ公園

11月11日(土) 午前10時~午後4時

場所 土佐市宇佐しおかぜ公園



漁船パレード、稚魚の放流



地元のおいしいものコーナー

「土佐の豊穡祭2017」・「豊かな海づくりフェスタ」

11月11日(土) 午前10時~午後8時

場所 高知市中央公園 土佐の豊穡祭高知市会場で豊かな海づくりフェスタを同時開催



体験コーナー



ステージショー

イベント情報や県内各地の豊かな森・川・海の情報を更新中!
「高知県の豊かな海」で検索!
いいね! や「シェア」
をお願いします!

Facebook



第38回 全国豊かな海づくり大会高知県実行委員会事務局

高知県水産政策課 豊かな海づくり大会推進室内
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目7番52号(西庁舎6階)
☎088-821-4690 Eメール 38umidukuri@ken.pref.kochi.lg.jp



企画展情報

四国造形サミットと作品展示会

2017年11月3日(土)~2018年1月22日(月)

「好きなものを好きなように作る」海洋堂のフィギュアづくりはこの単純な衝動から始まりました。「四国造形サミット〜と作品展示会〜」は、四国内でそのような熱い想いを抱きながら意欲的に製作活動を行っている造形作家たちの作品を一堂に集めた合同展です。



海洋堂ホビー館四万十 ☎29-3355

【営業時間】午前10時~午後6時 【入館料】高校生以上800円 小中学生400円

SHINZEN 作「守珠」
©2012 Shinzen Takeuchi



すくすくコーナー募集

すくすくコーナーでは0歳から3歳頃までのお子さまをご紹介します。応募はしたいけど良い写真が撮影できないとお困りの方も、ご相談いただければ撮影にお伺いします。企画課までお気軽にご連絡ください。



四万十町HP
すくすくコーナー募集

【お問い合わせ先】企画課 広報情報グループ ☎22-3124

10月の納付納税は

- 町県民税(3期)
 - 国民健康保険税(4期)
 - 介護保険料(4期)
 - 後期高齢者医療保険料(4期)
- 10月31日(火)までに納付してください



役場西庁舎前を南へ。吉見川を渡るとすぐ国道381号と交わる五叉路がある。その五叉路を左折（東へ）した国道の両側が東町である。予土線の高架をくぐって150mほどである。その信号から先は古市町である。

江戸初期に、現在の新開町、本町の順で発展してきたのだが、その延長線上にあるこの東町は近代になるまで、その大部分が田畑であった。戦後しばらく経ってから、徐々に宅地化されてきたようであるが、その成り立ちを見ていくと、本町が拡大して形成されてきただけではなく、古市町の発展とも密接に関わっていることがわかる。

古市町も昭和40年代までは、その一帯が田畑であった。現在、国道56号と381号が交わる交差点から381号に入ってすぐのところにあるスーパーマーケットがあるが、ここももちろん田畑であった。ところが昭和40年代後半に日本中に巻き起こったボウリングブームにのって、なんと、ここにボウリング場ができたのである。

ボウリング場建設にあたって、農地を埋めるために、すぐ南にある山からたくさんの人が土を運んだ。皆



吉見川に架かる日乃出橋の東には冷泉が湧いていたという

自前のリヤカーを引き、一車あたりいくらかの金額を設定し、一日幾度も土を運んだのだそう。各リヤカーには、一回運ぶごとにハコを押して貰うためのカードのようなものが貼ってあったという。

街の形成とはおもしろいものである。商業施設であれ文化施設であれ、新しい人の流れを作る「何か」ができることにより、それが起爆剤となり、その周辺に人が住み始める。東町の場合、西から張り出してくる本町の住宅地拡張の流れと、東から漂ってくるボウリング場による人々のにぎわいに挟まれるようなかたちで、あつという間に街が形成されたのである。さらに、国道や鉄道の整備がこれに拍車をかけたのは言うまでもない。

東西に約150m、南北に約100mの東町の真ん中を国道381号が走る。この地区には現在76世帯、129人が暮らしている。

町のうごき	(7月31日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出
	男	8,320	-9	男 8	8	9	18
	女	9,273	-11	女 6	17	16	16
	計	17,593	-20	計 14	25	25	34
(8月中の届出)							
世帯数	8,598	-8					
窪川地域	12,362人	大正地域	2,501人	十和地域	2,730人		

四万十川の水質状況

	適正值(mg/l)	9月3日
リン酸	≤ 1.0	0.243
硝酸	≤ 0.5	測定範囲以下
アンモニウム	≤ 5.0	測定範囲以下
アニオン活性剤	≤ 1.0	0.05
化学的酸素要求量	≤ 10.0	0.564

調査：大正（吾川）
資料：四万十高校自然環境部